2026 年 6 月 2 日

この施策は、サステナビリティを経営の基盤に位置付けている阪神高速グループが取り組むべき重要課題の一つ「サステナブルなまちづくり／社会貢献活動の推進」の実現に向けたものです。

阪神高速 未来（あす）へのチャレンジプロジェクト 第６回助成の募集について

～　地域・社会に貢献する市民団体の活動を応援します　～

阪神高速道路株式会社（大阪市北区、代表取締役社長：上松英司）では、グループ会社６社（※1）及び一般財団法人阪神高速地域交流センターとともに、２０２１年度から『**阪神高速 未来（あす）へのチャレンジプロジェクト**』を実施しています。

本プロジェクトは、市民団体が阪神高速道路沿線で行う公益的な活動に対し、公募により助成を実施するもので、持続可能な開発目標（SDGs）の１つである「17. パートナーシップで目標を達成しよう」で示されているように、協働により社会課題の解決を図り、地域・社会の持続的発展及び SDGs 達成へ貢献していくものです。

この度、以下のとおり第６回助成を行うこととしましたので、お知らせします。

（※1）阪神高速サービス株式会社、阪神高速技術株式会社、
阪神高速パトロール株式会社、阪神高速トール大阪株式会社、
阪神高速トール神戸株式会社、阪神高速技研株式会社

《第６回助成概要》

（１）応募要件

公益的な活動を行う非営利の市民団体（※2）であり、申請する事業の活動エリアに、阪神高速道路が通過する市町またはその隣接市町が含まれていること　など

（※2）特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、任意団体など

（２）募集分野

４つのテーマ（①安全・安心なまちづくり、②持続可能な環境づくり、③次世代を担う人づくり、④地域・社会の活性化）のいずれかに該当し、SDGs「17 の目標」のいずれかの達成を意識して日々活動している市民団体の取り組みを募集。

（３）応募受付期間

2026年６月2日（火）から７月１０日（金）１６：00 まで
（助成決定の公表は、2026年 12 月中旬頃の予定）

（４）助成金額及び件数

１事業あたり 50 万円以内で、合計８事業程度

（５）助成期間
2027年１月１日から12月31日までの１年間

（６）活動成果
ホームページ等で公表

※募集要項等は阪神高速道路株式会社ホームページに掲載しています。
（https://www.hanshin-exp.co.jp/company/sustainability/challenge_project/）

〔参考〕第５回助成事業（助成期間：2026年１月１日から12月31日まで）について
以下の８事業へ助成を行い、現在、各団体において事業を推進しているところです。

団体名	事業名称
認定NPO法人 CLACK	困難を抱える高校生のための無料デジタル・キャリア教育支援
神戸・田んぼ応援団	神戸市内の小学校に田んぼを造成！生物多様性と食農を学ぼう！
シビル・ベテランズ ＆ボランティアズ	ベテラン土木技術者による次世代人材育成の活動
特定非営利活動法人 ダウン症ファミリー 総合支援めばえ21	障がい者の青年期の居場所～めばえ芸術大学校(仮称)設立
つむぎ	学びと体験で子育て家庭を支える地域づくり事業
特定非営利活動法人 HALE ONO 子ども支援プロジェクト	HALE ONO「未来へつなぐ」子ども支援:地域に根差した食と学びの拠点づくり
NPO法人 武庫川ECO-LABO	フィッシュシェアリング活動を通した体験学習
NPO法人 輪母ネットワーク	地域コミュニケーションハブ「わははハウス」運営事業

（団体名の５０音順）